

3 精神障害（メンタルヘルス）分野工程表

1. 中期計画における本分野の目的

メンタルヘルス不調の要因として考えられるうつ病等の精神障害に罹患した労働者の就労状況、生活要因、受入側の企業の問題点等に係る調査・研究と臨床データ等が結びつくことを生かし、職場復帰支援に寄与する要因について検討する。

2. 研究内容

(1) 研究名

睡眠・疲労の問診からうつ病等の重症化の防止・早期発見を図る手法の研究・開発、普及

(2) 研究の目的

不眠（睡眠不足）等を評価する指標と健常者レベルあるいは疾病性レベルの抑うつ（臨床的に問題となる状態）の重症度との関連を分析することで、本指標の有効性について検証し、メンタルヘルス対策として広く現場で活用できるツールを開発することを目的とする。

(3) 方法等

労災病院で、一般健診又は人間ドックを受診した人（一般健診・人間ドック受診群）のデータ及び労災病院等で精神科を初診した人（通院治療患者群）のデータを収集し、両データ解析（不眠（睡眠不足）等を評価する指標や不安・疲労・抑うつ等の項目でリスク比等を算出）により、うつ病等の重症化に至るスコアを分析する。

